



今回のテーマ「赤本」



「赤本」の愛称で親しまれている、教学社が出版している大学赤本シリーズ。3年生はそろそろ本格的に、赤本に取り組み始める時期だと思います。赤本はただ過去問題が掲載されているだけではなく、多くの有益な情報が掲載されておりますが、赤本を最大限に活用している受験生は、そう多くはないのではないのでしょうか。今回はそんな「赤本」について、その使い方などを紹介していきたいと思います。



①受験勉強は過去問に始まり、過去問に終わる

「受験勉強は過去問に始まり、過去問に終わる」これは、教学社が赤本の使い方として実際に謳っている文句です。「過去問に始まり」とは、文字通りまずは過去問を解くということの意味をしています。多くの受験生が「知識を十分に付けてからでないといけないのでは？」と思うかもしれませんが、実はこれがとても大事なことなのです。

ゴールを見据える

最初に赤本を解く理由は「ゴールを見据える」ことにあります。100m走を例に考えてみましょう。100m走のスタートラインに立ったとき、無意識に必ずゴールの位置を確認すると思います。それは当然です。ゴールまで最短で走り切らなければならないからです。では、もしゴールの位置がわからないままスタートを切ってしまったらどうでしょう？ 一生懸命走っていた方向が、実はゴールと真逆の方向かもしれません。これは受験勉強でも同様のことが言えるのです。自分が進むべき方向知るには、ゴールを見据える必要があります。もし、ゴールを見据えないまま受験勉強を始め、秋になり過去問を解いたとき、「こんな問題が出題されるなんて知らなかった」となっても、もう手遅れなのです。

②合否の差は、赤本を解いた後の行動で決まる

「俺、〇〇大の過去問 10 年分解いたよ」と自慢げに語る受験生をたまに見かけます。確かに 10 年分の過去問を解いたことは素晴らしいです。しかし、重要なのは「解いた後何をしたか？」なのです。

なぜ解けなかったのか？を分析

多くの受験生は「何割解けたか」を意識していることが多いですが、解けなかった問題に対して「なぜ解けなかったのか」まで分析している受験生は意外と少ないです。分析に時間をかける余裕などないと思う人もいるかもしれませんが、この分析がなければ赤本を解く意味はほとんど無いと言えるでしょう。

シンプルな話です。

1. 赤本を解く
2. 解けなかった問題が解けるようになるには何を復習すればよいか検討する
3. 実行する(前より点数が上がる)
4. 1～3を繰り返す

このサイクルを繰り返していれば、理論上学力は向上していくはずですが、このサイクルを実行できている受験生は少ないのではないのでしょうか。赤本を解くことを目的とするのではなく、赤本を解く目的は何かに焦点を当てましょう。

③データを読み取る

赤本には過去問題だけではなく、多くの有益な情報が記されています。例えば以下のようなものがあります。

1. 大学の学部や所在地などの基本情報
2. 学科別の入試倍率
3. 平均点と合格最低点
4. 合格体験記
5. 在学生のメッセージ
6. 出題の傾向と対策

これらの内、「合格最低点」の情報は自分に合格の可能性があるのであるかどうかを図るのに最適なデータと言えるでしょう。また、「出題と傾向」には難易度や具体的な対応策、更には「〇〇大の数学におすすめの参考書」などが記されているケースもあります。

「はしがき」もおすすめ

赤本を 1 ページめくると、最初に目に飛び込むのが「はしがき」です。ここには毎年編者の受験生に対する熱い思いや実体験が綴られています。私自身も大学受験の経験者として、自分自身の経験や感覚と重なり、読んでいて胸が熱くなるものがありました。2017 年赤本のはしがきを一部抜粋して紹介します。

大学受験はあくまでも人生における通過点に過ぎず、それ自体が目的ではないのだが、受験を通して身に付いたこと、学んだことはもちろん、様々な努力と試行錯誤を重ねた経験は、将来なんらかの形で人生の支えとなるかもしれない。雪の日に受験生を見かけるたびに、もう一度やり直せと言われてもできないような濃密な日々を懐かしく思い出すのである。

最後になったが(中略)、見事合格の栄冠を勝ち取られることを願ってやまない。

このように教訓的で、それでいて押し付けではない文章が、受験勉強にもがき苦しんでいる受験生の気持ちを、奮い立たせてくれるかもしれません。

今後の模試予定・進路行事

<1,2 年生>	10月13日(日)	駿台全国模試(I コース全員、他希望者)
	11月 5日(火)	進研総合学力テスト(1、2 年全員)
<3 年生>	10月12日(土)・13日(日)	第2回駿台ベネッセ記述模試 ★
	10月19日(土)・20日(日)	河合塾 オープン模試(希望者)
		代ゼミ 早大・慶大入試プレ(希望者)
	10月26日(土)・27日(日)	第3回駿台ベネッセ共通テスト模試

※”★”の模擬試験は共通テストの得点とドッキング判定に用います。出願校を決める際の重要な指標となる模擬試験です。